

## 霧島山

### 概況

19日に御鉢付近で継続時間 21 分間の火山性微動を観測しました。火山性地震は少ない状態で経過しました。表面現象や地殻変動に変化はありませんでした。

### 噴煙活動の状況

噴煙は見られず、噴気等の表面現象に大きな変化はありませんでした。

### 地震・微動活動の状況

#### 御鉢

19日に御鉢付近で継続時間 21 分間（最大振幅 30.2  $\mu\text{m/s}$ ）の火山性微動を観測しました（図 1）。御鉢付近で発生した火山性微動は 8 月 6 日以来です。また、20日には振幅の小さな継続時間 1 分間の火山性微動を観測しました。

御鉢付近を震源とする火山性地震は火山性微動が発生した 19日に 11 回とやや多くなりましたが、その他の期間は少ない状態で推移しました（図 2）。東京大学高千穂西観測点（御鉢火口から西 1.1km）での地震回数は 20 回（9 月：13 回）でした。

#### 新燃岳

9 月 29 日、30 日に続き、1 日に新燃岳付近で振幅の小さな火山性微動を 2 回、3 日間で計 5 回観測しました。微動の継続時間は 3 分間と 2 分間でした。

火山性地震は少なく、気象台震動観測点 A 点（新燃岳の南西 1.7km）での地震回数は 27 回（9 月：95 回）でした（図 3）。

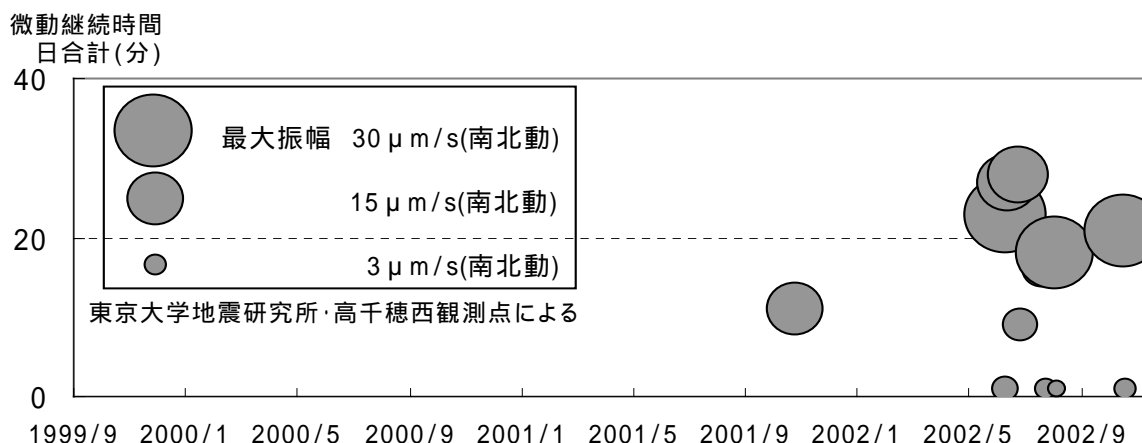


図 1 御鉢付近での火山性微動の発生状況（1999 年 9 月～2002 年 10 月）

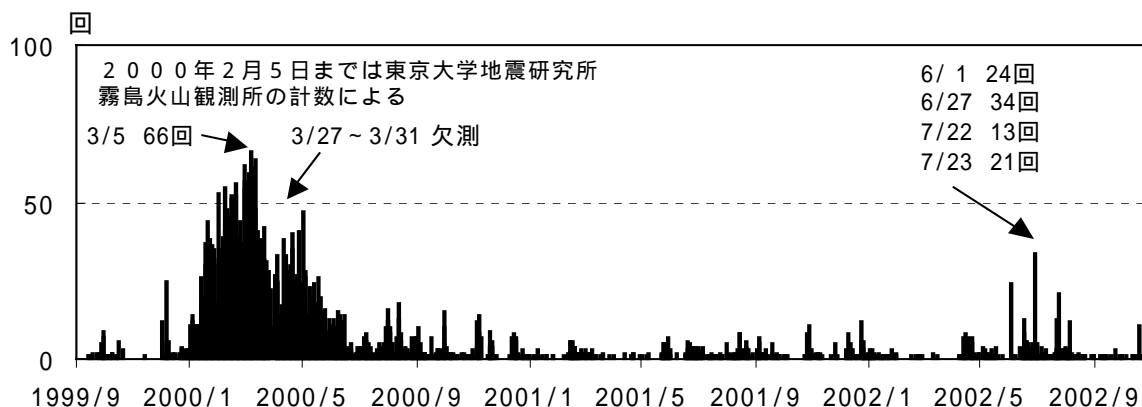


図2 御鉢付近を震源とする地震の日別回数(1999年9月~2002年10月)

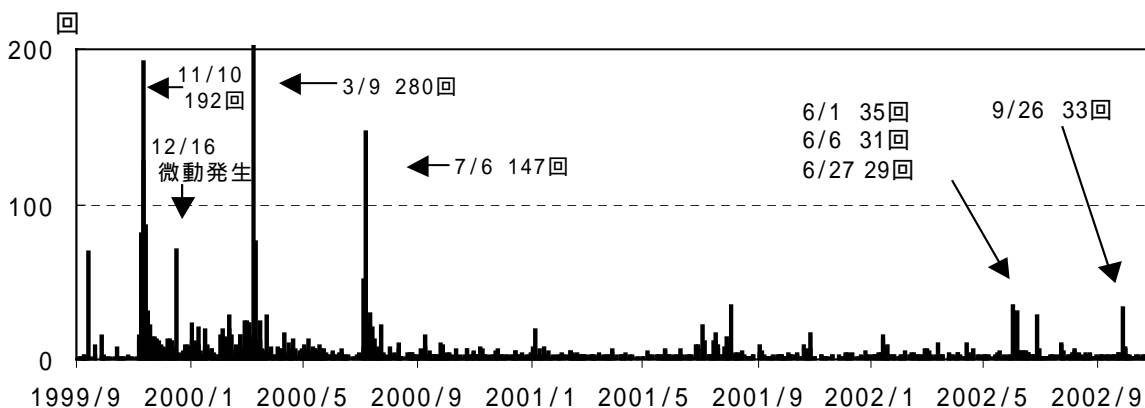
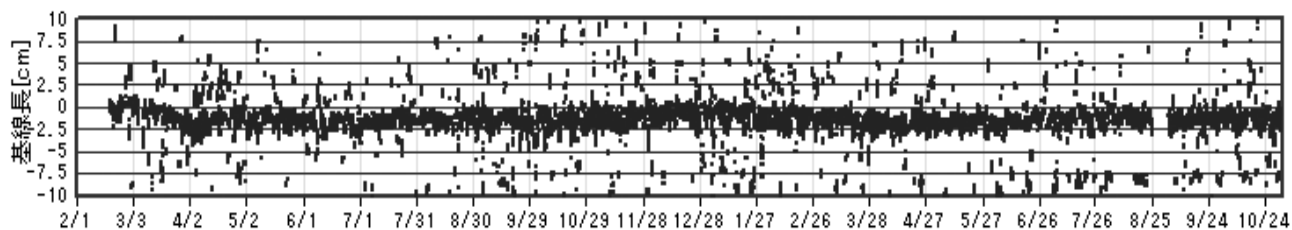


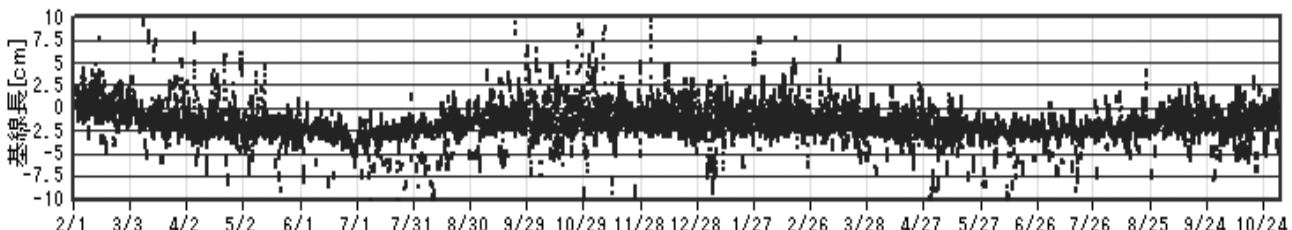
図3 気象台震動観測点A点の日別地震回数(1999年9月~2002年10月)

**地殻変動活動の状況**

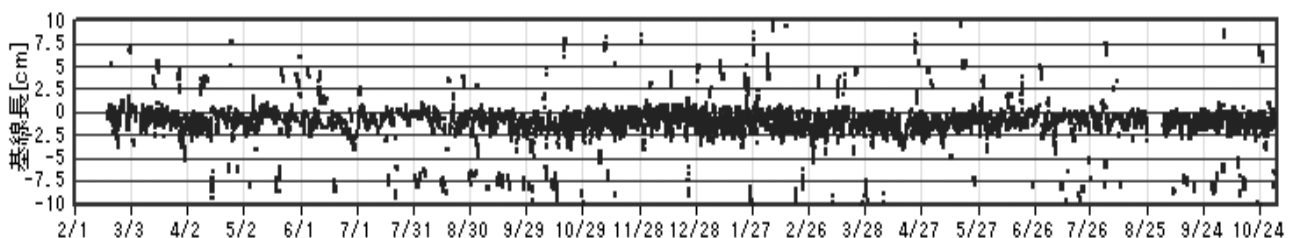
GPSによる地殻変動観測では、御池 - 高千穂、御池 - 高原、高千穂 - 高原の各観測点間の基線長には火山活動に起因する変化は見られませんでした(図4)。



御池 - 高千穂の基線長(2001年2月18日~2002年10月31日)



御池 - 高原の基線長(2001年2月2日~2002年10月31日)



高千穂 - 高原の基線長(2001年2月18日~2002年10月31日)

図4 GPSによる基線長

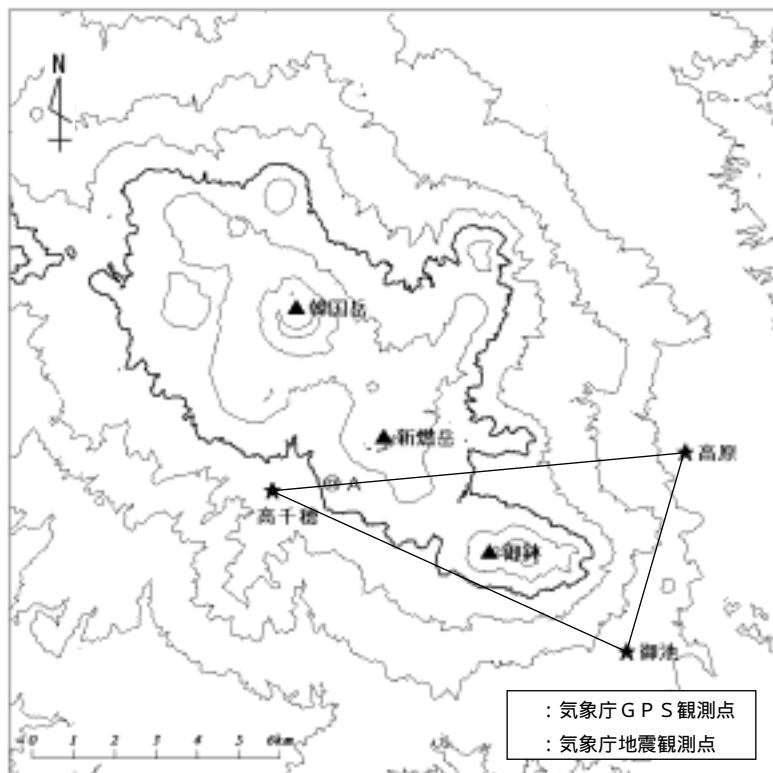


図5 観測点位置図